

広 報

みなみふらの10

2020. OCTOBER No.775



- P 2~4 令和元年度決算
- P 5~7 南富良野町人事行政の運営等の
状況公表
- P 8~9 1日防災学校
- P 10 いきいきふるさと南富良野復興祈念
イベント
- P 11 まちの話題・出来事
- P 12~13 カメラレポート
- P 14 教育委員会通信
- P 15 南富高新聞、学校だより
- P 16 ほのお
- P 17 子育て支援センター「ぶっこ」だより
保育所の元気な子どもたち
- P 18 国勢調査の回答はお済みですか？
寄附・寄贈

いきいきふるさと南富良野復興祈念
イベント(8月29日)

令和元年度

決算

まちの財政は、一般会計のほか5つの特別会計を設けて運営しています。このほど令和元年度の各会計の決算とこれに基づく健全化判断比率などがまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月23日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託され、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのか明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

一般会計支出総額 38億6,142万5千円
5特別会計支出総額 9億 39万3千円

町民一人あたりの収入額

163万8千円

令和元年度の一般会計の決算額は、収入総額39億3,725万7千円で前年度に比べて1億4,000万5千円減少(△2.6%)しました。これは、平成28年に発生した大雨災害に係る復旧事業が概ね完了したほか、財源不足を補うための基金からの繰入金(積立金の取り崩し)が9,167万9千円減少したことが主な要因です。

また、歳入予算の6割を占める地方交付税のうち全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」については、4,539万3千円増となりました。

町税などの自主財源は19.3%となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民一人あたりの費用額

160万6千円

支出総額は、38億6,142万5千円で前年度と比べて1億1,244万4千円減少(△2.6%)しています。これは、平成28年に発生した大雨災害に係る復旧事業が概ね完了したほか、高規格救急自動車整備事業による富良野広域連合負担金等の減少によるもので、補助費等が5,6

町民一人あたりの借金残高

296万8千円

令和元年度末の借入金の残高は、一般会計で57億7,526万8千円、特別会計で13億6,053万円、総額は71億3,579万8千円となっており、前年度末より5億8,514万3千円(町民1人あたり16万4千円)減少しています。

なお、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は94.2%と、前年度と比べて2.7%減少しておりますが、依然として財政は硬直化しています。

各収入額と支出額は3頁のとおりです。

町民一人あたりの預金残高

68万2千円

各会計の歳入不足を補うために積み立てている基金の残高は、令和元年度末で16億3,977万4千円となっており、前年度末より1,520万5千円(町民1人あたり2万3千円)増加しています。

町民一人あたりが納めた町税

11万5千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、前年度より205万1千円増の2億8,481万1千円となり、収入総額の7.0%の割合となっています。

なお、町税の内訳は次のとおりです。

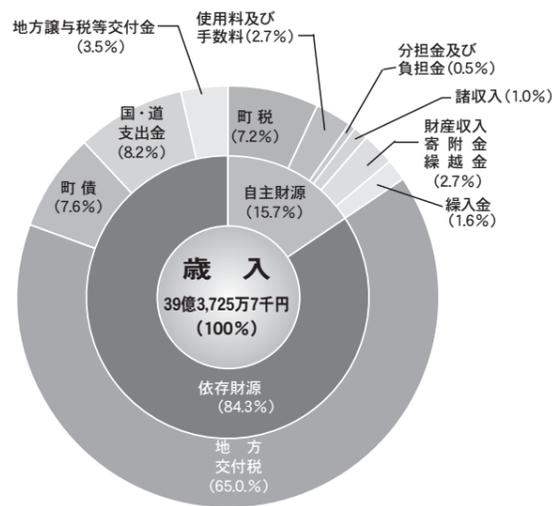
◆町税の内訳

項目	収入額	構成比
町民税	1億2,313万6千円	43.2%
固定資産税	1億3,784万2千円	48.4%
軽自動車税	671万1千円	2.4%
町たばこ税	1,681万3千円	5.9%
鉦産税	30万9千円	0.1%
合計	2億8,481万1千円	100.0%

◆一般会計歳入決算額

区分	決算額	構成比	前年度比較増減
町税	2億8,481万1千円	7.2%	205万1千円
地方譲与税等交付金	1億3,626万1千円	3.5%	794万0千円
地方交付税	25億5,928万2千円	65.0%	4,539万3千円
分担金及び負担金	1,893万4千円	0.5%	△415万0千円
使用料及び手数料	1億4,999万4千円	2.7%	△329万8千円
国・道支出金	3億2,418万7千円	8.2%	127万4千円
財産収入	5,469万8千円	1.4%	984万5千円
寄附金	1,297万8千円	0.3%	△526万0千円
繰入金	6,395万9千円	1.6%	△9,167万9千円
繰越金	3,859万3千円	1.0%	△2,376万1千円
諸収入	4,088万5千円	1.0%	△4,529万3千円
町債	2億9,767万5千円	7.6%	293万3千円
歳入合計	39億3,725万7千円	100.0%	△1億400万5千円

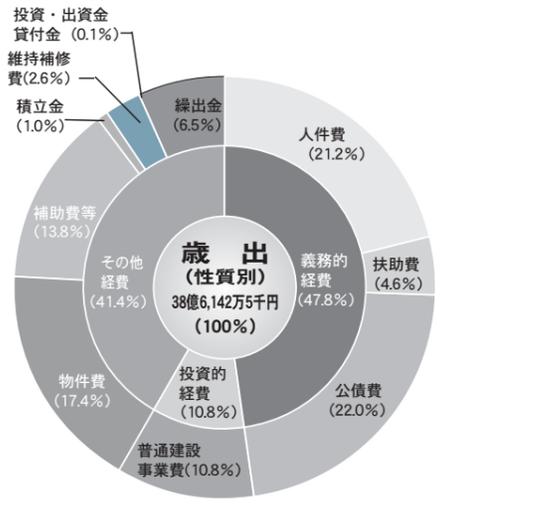
◆歳入構成図



◆一般会計歳出決算額

区分	決算額	構成比	前年度比較増減
人件費	8億1,634万4千円	21.2%	927万1千円
物件費	6億7,010万6千円	17.4%	△2,132万3千円
扶助費	1億7,728万8千円	4.6%	△150万7千円
補助費等	5億3,322万3千円	13.8%	△5,674万2千円
維持補修費	1億1,927万7千円	2.6%	△3,309万5千円
普通建設事業費	4億1,851万6千円	10.8%	9,271万9千円
災害復旧事業費	150万0千円	0.0%	△7,950万5千円
公債費	8億4,981万0千円	22.0%	361万1千円
積立金	3,916万4千円	1.0%	2,294万5千円
繰出金	2億5,042万7千円	6.5%	△1,553万8千円
投資・出資金・貸付金	312万0千円	0.1%	△2,208万0千円
歳出合計	38億6,142万5千円	100.0%	△1億124万4千円

◆歳出構成図



◆収支

区分	令和元年度	平成30年度	増減
差引収支	7,583万2千円	7,859万3千円	△276万1千円

用語解説

- 人件費
- 職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
- 物件費
- 施設管理や物品購入、旅費などの経費
- 扶助費
- 老人医療助成、児童手当などの経費
- 補助費等
- 富良野広域連合などへの負担金および各種団体への補助金経費
- 維持補修費
- 道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費
- 普通建設事業費
- 公営住宅、町道整備などの公共事業経費
- 災害復旧事業費
- 災害復旧に係る経費
- 公債費
- 借入金の返済金
- 積立金
- 各種基金への積立金
- 繰出金
- 簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金
- 貸付金
- 奨学資金や水洗化改造資金の貸付金
- 義務的経費
- 人件費などその支出が義務付けられている経費
- 投資的経費
- 道路、住宅などの公共事業経費
- その他の経費
- 義務的経費、投資的経費以外の経費

南富良野町人事行政の運営等の状況を公表します

条例に基づき、令和元年度の人事行政運営の概要の状況について公表します。

地方公務員の給与は、国家公務員などの給与に準じて定められており、本町職員の給与も、国家公務員の給与に準じて、条例などで定めています。

人事行政とは、職員の任免、給与、勤務条件など町職員に適用される基準などの全般をいいます。

なお、詳しい給与・定員管理等については、町ホームページで見ることができます。

①職員の任免および職員数に関する状況

(1)新規採用状況 (2)事由別退職状況

区分	人数	区分	定年退職	勸奨退職	普通退職	分限免職	死亡退職	合計
元年度	5	元年度	3	0	4	0	1	8
30年度	4	30年度	1	0	2	0	0	3
増減	1	増減	2	0	2	0	1	5

※9月採用2名含む

(3)部門別職員数の状況（各年度4月1日現在）

区分	職員数		対前年度増減数	主な増減理由
	元年度	30年度		
一般行政部門	66	62	4	
特別行政部門(教育)	24	21	3	
公営企業等会計部門	8	8	0	
合計	98	91	7	
条例上の定数	128	128		

②職員の給与の状況

(1)人件費の状況（各年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
元年度	2,404人	38億6,142万5千円	7,573万1千円	8億1,409万9千円	21.1%
30年度	2,465人	39億6,266万9千円	7,769万0千円	8億707万2千円	20.4%

※住民基本台帳人口は各年度末現在のものです。

(2)職員給与費の状況（各年度普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
元年度	79人	2億8,129万2千円	5,848万8千円	1億1,373万5千円	4億5,351万5千円	574万1千円
30年度	75人	2億7,804万9千円	5,678万9千円	1億1,103万3千円	4億4,587万1千円	594万5千円

※1. 職員手当には退職手当を含みません。 2. 給与費は当初予算に計上された一般職に係る額です。

(3)職員の平均年齢および平均給与月額等の状況

(一般行政職) (各年度4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
元年度	42.2歳	314,225円	353,336円
30年度	41.1歳	307,599円	345,058円

※平均給与月額とは、給料月額と諸手当（寒冷地手当、期末勤勉手当及び退職手当を除く）の額とを合計したものです。

(4)職員の初任給の状況（平成31年4月1日現在）

区分	南富良野町	北海道	国	
一般行政職	大学卒	182,200円	182,200円	182,200円
	高校卒	150,600円	150,600円	150,600円
技能労務職	高校卒	146,100円	146,100円	
高等学校教育職	大学卒	212,160円	212,160円	
看護・保健職	大学卒	182,200円		

(5)職員の経験年数別平均給料月額の状況

(平成31年4月1日現在)

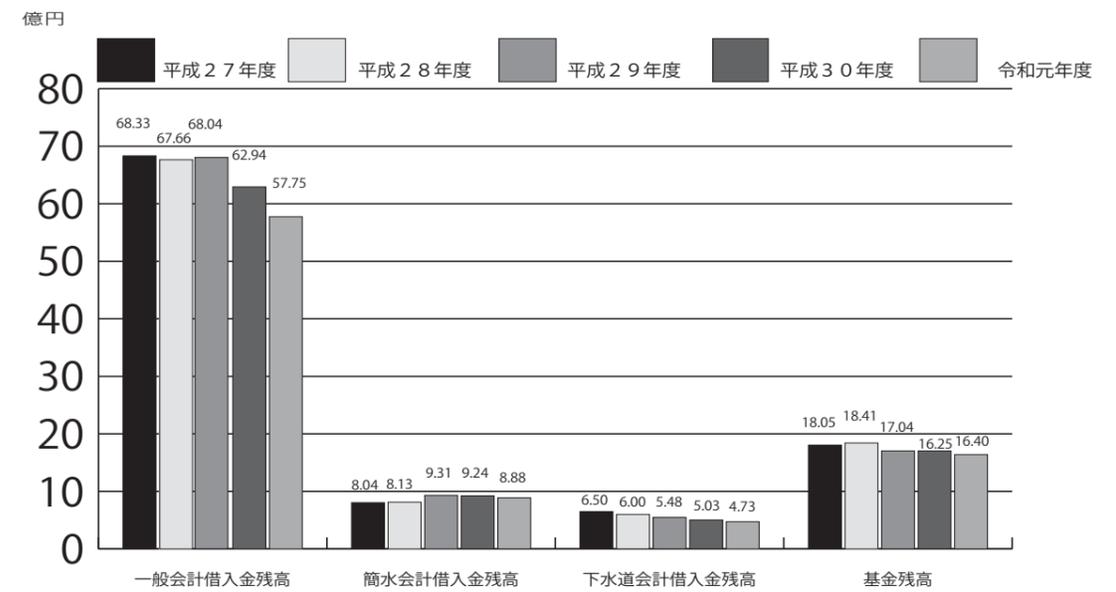
区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	192,400円	244,400円	296,500円

(6)一般行政職の級別職員数の状況(平成31年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務 相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	13人	18.1%
2級	特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	3人	4.2%
3級	係長の職務、主査の職務、主任の職務	19人	26.4%
4級	課長補佐の職務、主幹の職務、副参事の職務 困難な業務を処理する係長の職務 困難な業務を処理する主査の職務 困難な業務を処理する主任の職務	18人	25.0%
5級	参事の職務 困難な業務を処理する課長補佐の職務 困難な業務を処理する主幹の職務 困難な業務を処理する副参事の職務	8人	11.1%
6級	課長の職務 困難な業務を処理する参事の職務	11人	15.2%

◆借入金および基金残高の推移

過去5年間の推移



◆特別会計の決算状況

特別会計名	収入総額	支出総額	差引収支
国民健康保険事業特別会計	2億7,138万0千円	2億6,516万7千円	621万3千円
後期高齢者医療事業特別会計	3,773万5千円	3,772万9千円	6千円
介護保険特別会計	2億7,305万8千円	2億7,005万1千円	300万7千円
簡易水道事業特別会計	1億6,711万5千円	1億6,539万5千円	172万0千円
公共下水道事業特別会計	1億6,311万0千円	1億6,205万1千円	105万9千円
合計	9億1,239万8千円	9億39万3千円	1,200万5千円

令和元年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率は「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つからなり「資金不足比率」と合わせた5つの比率で、国が定めた基準と比較してまちの財政がどのような状態にあるのを見ることができます。

これら5つの比率のうちいずれか1つでも「早期健全化基準」や「経営健全化基準」以上となった場合には、早期（経営）健全化団体となり自主的な改善努力が義務付けられます。

1 健全化判断比率

区分	比率	早期健全化基準
実質赤字比率	-	15.0%
連結実質赤字比率	-	20.0%
実質公債費比率	14.5%	25.0%
将来負担比率	37.3%	350.0%

※決算に赤字額がないため実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」で表されます

2 資金不足比率

特別会計名	比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	-	20.0%
公共下水道事業特別会計	-	20.0%

※決算に資金不足額がないため比率は「-」で表されます

このように、わが町の比率は、すべてが基準を下回っており危機的な財政状況にはなっていませんが、町税などの自主財源が乏しい状況にあることから、引き続き行財政改革による効率的な財政運営が求められています。

③職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1)勤務時間の状況（平成31年4月1日現在・標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り				
	始業時刻	終業時刻	休憩時刻	休息時刻	週休日
38時間 45分	8時30分	17時15分	12時から 13時まで	なし	土・日

(2)年次有給休暇の取得状況

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均使用日数
2,520日	631日	63人	10.1日

※1 取得日数は平成31年1月1日から12月31日までの間
 ※2 対象職員数は、一般職で途中退職、派遣は除く

④職員の分限および懲戒処分状況

(1)分限処分者数（令和元年度）

処分事由	降任	免職	休職	計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0
心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合	0	0	1	1
その職に必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0
職制若しくは定数の改廃又は予算の減少により廃職又は過員を生じた場合	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0

(2)懲戒処分者数（令和元年度）

処分事由	戒告	減給	停職	免職	計
法令等に違反した場合	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	0	0	0	0	0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	0	0	0	0	0

⑤職員の服務の状況

職員の職務専念義務の免除および営利企業等の従事制限の状況（令和元年度）

区分	延べ人数
職務専念義務免除の人数	5人
営利企業等の従事許可の人数	1人

⑥職員の研修および勤務成績の評定の状況

(1)職員研修の状況（令和元年度）

区分	参加人数
北海道市町村職員研修センター	4人
上川町村会	22人
北海道町村会	1人
一般財団法人 北海道陸運協会	5人
職場研修会	52人

(2)勤務評定制度の概要

地方公務員法に基づき、職員の執務について定期的に勤務成績の評定を行い、その評定結果に応じた措置を講じている。

(2)健康診断の状況（令和元年度）

健康診断の種類	対象者数	受診者数
定期健康診断	84人	83人

(3)公務災害の認定件数の状況（令和元年度）

区分	件数
公務災害	1件
通勤災害	0件

⑧公平委員会に係る業務の状況

(1)勤務条件に関する措置の要求の状況（令和元年度）

措置要求件数	措置要求の概要
無	—

(2)不利益処分に関する不服

不服申立件数	不服申立の概要
無	—

(7)職員の手当の状況

区分	南富良野町		国		
	(令和元年度支給割合)		(令和元年度支給割合)		
期末手当 勤勉手当	支給月	期末手当 0.925月分	期末手当 0.925月分	勤勉手当 0.925月分	
	6月期	1.300月分	1.300月分	0.925月分	
	12月期	1.300月分	1.300月分	0.975月分	
	計	2.60月分	1.90月分	2.60月分	
退職手当	加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり		職制上の段階、職務の級等による加算措置あり	
	(支給率)		(支給率)		
	勤続年数	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分	
加算措置	その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算)		その他の加算措置 ・定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算)		

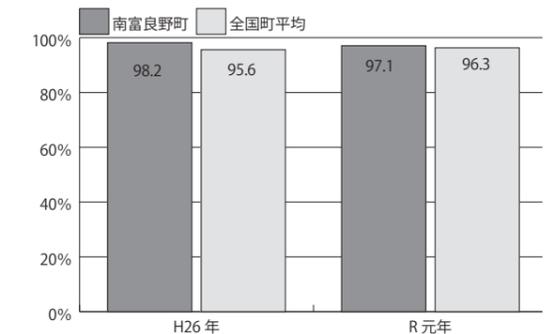
区分	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	配偶者：6,500円 父母：6,500円 子：10,000円 満16歳から満22歳の年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	同	
住居手当	住宅所有者：7,000円 借家・借間に居住し月額12,000円を超える家賃を支払っている職員（限度額27,000円）	異	住宅所有者の支給額
通勤手当	交通機関利用者運賃等相当額（限度額55,000円） 自動車等使用者通勤距離に応じて（2km以上）2,000円~31,600円	同	
管理職手当	課長職：40,000円 課長補佐、主幹職：30,000円 参事職：17,000円 副参事職：13,000円	異	役職により定額
寒冷地手当	基準日に在職する職員に一括支給 ・扶養親族のある世帯主：131,900円 ・扶養親族のない世帯主：72,900円 ・その他：51,700円	異	支給方法

区分	30年度	支給実績	13,647千円
		職員1人当たり平均支給年額	220千円
区分	元年度	支給実績	10,851千円
		職員1人当たり平均支給年額	139千円

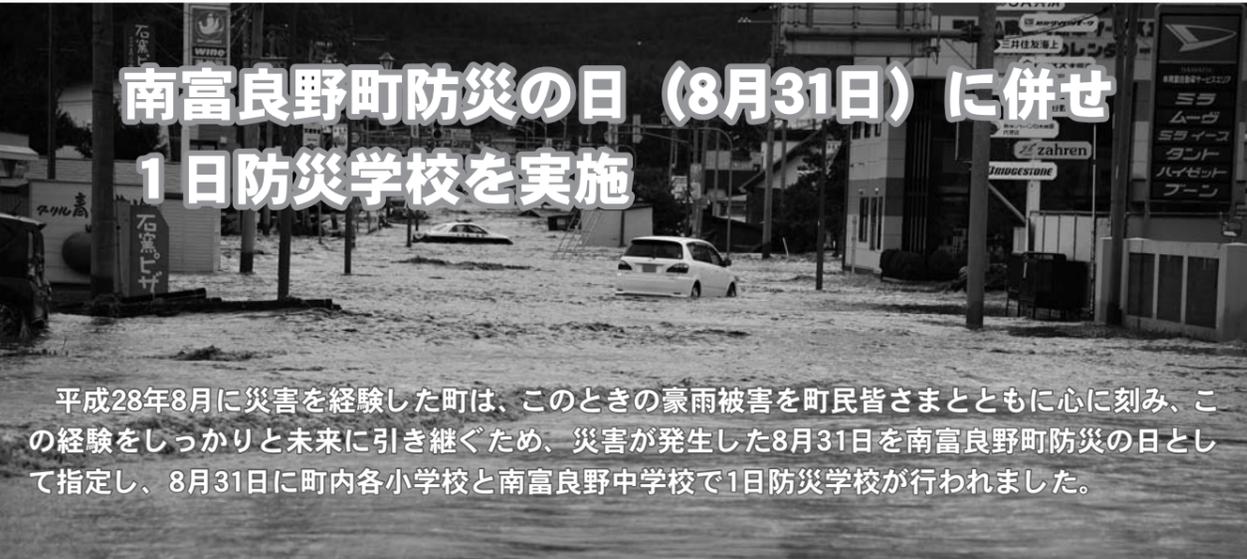
(8)特別職の報酬等の状況（平成31年4月1日現在）

区分	給料月額	期末手当
町長	710,000円	4.5月分
副町長	590,000円	
教育長	540,000円	
区分	報酬月額	期末手当
議長	240,000円	4.5月分
副議長	191,000円	
議員	161,000円	

(9)ラスパイレース指数の状況（各年4月1日現在）



※ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。



平成28年8月に災害を経験した町は、このときの豪雨被害を町民皆さまとともに心に刻み、この経験をしっかりと未来に引き継ぐため、災害が発生した8月31日を南富良野町防災の日として指定し、8月31日に町内各小学校と南富良野中学校で1日防災学校が行われました。

「南富良野中学校」

南富良野中学校では、町の防災マネージャーから「防災における自助、共助、公助」などの講話を聞いた後、各学年に別れて防災教育を行いました。

1年生は自らが出来ることとして、段ボールベッドの組立手順の確認（自助）、2年生は中学校が避難所になったことを想定し、グループに別れてトイレや駐車場を見て回り設備や環境の課題について議論（自助・共助）、3年生は新型コロナウイルス感染対策による避難所運営の問題点と解決方法について検討（共助）がされました。

防災教育では、自助、共助、公助において、中学生だからできる自分達の役割について学んでおり、授業後に防災マネージャーから「災害時は非常事態なので普段からの備えが大切です。今日学んだことを活かし、地域の町民をリードできる中学生になっていただきたい」と講評を受けていました。



「南富良野小学校」

南富良野小学校では低・中・高学年に別れ各時間帯で防災学習が行われました。

日頃いつも見えている川が、天候の変化によりどのように変化していき、どの状況で危険になるのかを児童で考える学習や、町の防災マネージャーから、災害が起こりそうなときに安全に避難できるよう1から5の数字で示された警戒レベルについての説明を受けました。

防災教育では、川の上流部で大雨が降ればその下流域でも川が増水することや、各警戒レベルで自分達が取べき行動について学びました。



「南富良野西小学校」

南富良野西小学校では全校生徒が体育館に集まり、4年前の災害による空知川堤防の被災状況や、各災害地での避難所生活などの動画を見た後、3グループに別れ避難所の生活での衣、食、住（寝）の観点から、困難なことや問題点について考える学習が行われました。また、防災学習後の休み時間には、大地震を想定した避難訓練、9月7日（月）には、町の防災マネージャーから、非常時の持ち出し品や警戒レベルについての説明を受けました。

低学年の児童は、4年前の災害時は幼児で記憶がなく、改めて災害の恐怖を感じ取ったほか、避難所では多くの問題があり自分達の出来ることや、警戒レベルで自分達が取べき行動について学びました。



「放課後子ども教室」

放課後子ども教室では、9月9日（水）にスタッフ8名が出席し、町の防災マネージャーを講師に「災害時の対応について」の講習が行われました。

講習では、地震発生時の対応や風水害への対応、いざという時のスタッフの役割についての説明を受けました。毎日たくさんの子どもの預かる放課後子ども教室の運営において、安全・安心な環境を確保することの大切さを確認していました。



警戒レベルと住民がとるべき行動及び避難情報等

警戒レベル	住民がとるべき行動	住民に行動を促す情報（避難情報等）
警戒レベル5	既に災害が発生している状況であり命を守るための最善の行動をとる。	災害発生情報
警戒レベル4	指定緊急避難場所等への立ち退き避難を基本とする避難行動をとる。 災害が発生するおそれが極めて高い状況等になっており、緊急に避難する。	避難勧告 避難指示（緊急）
警戒レベル3	高齢者は立ち退き避難する。その他の者は立退き避難の準備をし、自発的に避難する。	避難準備・ 高齢者等避難開始
警戒レベル2	災害に備え、自らの避難行動を確認する。	洪水注意報 大雨注意報
警戒レベル1	災害への心構えを高める。	警報級の可能性



平成28年8月31日の豪雨災害から4年が経過しました。災害復旧も概ね完了し、本町の地域経済、各地域での文化・交流活動なども災害前に戻りつつある中、今般のコロナウイルスの影響により、湖水まつりをはじめ各地域の祭典などが中止になり、地域活動・経済も停滞してきている状況の下、本町のいち早い復興を願い、北海道が示す「新北海道スタイル」を実践しながら「いきいきふるさと南富良野復興祈念イベント」を8月29日（土）に町と町商工会が実行委員会を設立し開催しました。

イベントは、幾寅・勤労青少年センター前駐車で、午前11時からバルーンショーを皮切りに、ポテトチップスの無料配付やジャグリングパフォーマンスに続き、午後2時から本町出身の演歌歌手、石上久美子さんの歌謡ステージが行われました。

当日は、イベント途中に雨が降るあいにくの天気でしたが、パフォーマンスによる懸命なパ

フォーマンスにより、見に来ていたお客さんを大いに盛り上げ、歌謡ステージでは、石上さんがステージを降り、ご両親が観覧する客席を歩きながら、持ち歌の「津軽のじよっばり」や「花を一輪」などが披露され、集まった町民の皆さんに歌での声援が送られました。

会場では町商工会の加盟店が、食べ物や飲み物の販売や、町商工会青年部によるスーパールールなどが行われ、子どもから高齢者の方まで楽しめるイベントとして、約2000人の町民の皆さんが来場しました。

また、会場横の情報プラザイベントホールでは、平成28年の豪雨災害を心に刻み、この経験をしっかりと未来に引き継ぐため、札幌開発建設部空知川河川事務所の協力を受け、災害による被害状況や堤防の復旧工事の概要を伝える写真パネル展も行われました。

北海道森林管理局長から感謝状

北海道森林管理局では、国土の保全のため、国有林事業の森林づくりに貢献し、天皇陛下のご即位を記念した森づくり「天皇陛下御即位記念分収造林」を施工する企業へ、感謝状が贈られます。

この度、町内企業の株式会社吉岡建設が、これまでの功績および、記念分収造林の施工により、7月28日、北海道森林管理局で、局長から鷹嘴充子代表取締役へ感謝状が贈呈されました。

も積極的に取り組んでいます。今回の局長からの感謝状について、鷹嘴代表取締役は「日頃から、社員をはじめ関係者の皆さんのお力添えのおかげで、大変感謝しています。これからも、国や町の林業事業の振興に、少しでもお役にたてるよう努めて参ります」と話されていました。



町内の農作物生育状況

令和2年産 農作物作況調査実施

9月1日に町農業委員会（小林彦一会長）による令和2年産農作物作況調査が行われ、町内の農作物の生育状況などを視察しました。

この作況調査は、例年この時期に実施され、調査には町やJAふらの上川農業改良普及センターも同行、下金山地区を皮切りに町内の主要作物が栽培されている圃場を巡回し、播種時の状況や生育状況などを各地区の農業委員から聞き取りながら、実際に作物を手に取り生育状況や品質などを確認しました。

本年は、播種後の雨不足による生育不順が懸念されましたが、その後、6月以降は天候に恵まれ、順調に生育および収穫が進み各作物とも「並」から「良」という状況でありました。

本年の主要作物の作況指数は左表のとおりです。

○主要作物の作況指数

作物名	作況指数	評価
水稲	105%	やや良
馬鈴薯	100%	並
にんじん	106%	良
小麦	106%	良
大麦	105%	やや良
たまねぎ	100%	並
スイートコーン	106%	良
そば	106%	良
てんさい	105%	やや良



カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。



自衛官募集相談員委嘱状交付式（8月28日）

役場町長室にて自衛官募集相談員委嘱状交付式が行われ、片田安男氏（幾寅）と永井敏広氏（下金山）の2名に、自衛隊旭川地方協力本部長と町長の連名による委嘱状が手渡され、池部町長と二瓶本部長から挨拶が述べられました。

自衛官募集相談員は、自衛官の募集情報や、志願者への募集広報などを行います。



幾寅駅（幌舞駅）綺麗に清掃（9月4日）

幾寅婦人会（後藤治子会長）では、映画「鉄道員」のロケセット周辺と幾寅駅（幌舞駅）の清掃を、毎年春に行っていましたが、今年はコロナ影響で秋に実施されました。

当日は、12名の会員の皆さんが集まり、幾寅駅の窓ふきをはじめ、展示コーナーやロケセットぼっぼや号の車内まで、丁寧に清掃がされました。



故佐々木薫氏に叙位伝達（9月10日）

元南富良野町議会議長であられ旭日双光章受章者の故佐々木薫氏に、生前の永年にわたる地方自治の発展に貢献された功績を讃え、叙位（正六位）の受章伝達が町長室で行われました。

伝達式には、ご子息の佐々木之孝氏が出席しまして、池部町長から位記が手渡されました。



JR体験乗車（9月11日）

南富良野小学校の3・4年生19名と、南富良野西小学校の1～5年生16名は、遠足に併せJR体験乗車を行いました。

両小学校は、遠足の目的地へ向かう交通機関として、南富良野小学校は東鹿越駅から山部駅まで、南富良野西小学校は下金山駅から富良野駅までの区間をJRに乗車しました。

平成28年の豪雨災害以来、根室本線の東鹿越駅から新得駅間は不通区間であり、今回、体験乗車をした児童の中には初めてJRに乗車した児童もあり、貴重な体験をしていました。

なお、利用運賃については、根室本線対策協議会より全額助成を受けています。



夏の交通安全街頭指導（8月18日～8月20日）

町交通安全協会（秋元忠会長）が、学校の夏休み明けの2学期が始まる登校日から3日間、学校登校前の朝に交差点などに交通指導員等が立ち、児童・生徒への街頭指導が行われました。

街頭には、町、交通安全協会支部役員、指導員のほか、老人クラブや幾寅連合会、学校PTAなどが参加し、児童・生徒は多くの方に見守られ元気良く登校しました。



水難救助訓練の実施（8月24日）

富良野広域連合富良野消防署南富良野支署では、河川で発生するレジャー等での事故や、台風等で発生する水害に迅速かつ的確に救助活動を行えるよう、落合の「どんころ野外学校」でカヌーガイドを務める新野和也氏を講師に招き、落合シーソラブチ川で水難救助訓練を実施しました。

訓練は、岩場に挟まれた要救助者を救出する想定で実施され、水際からロープを引き、流れるゴムボートを固定して救助するなど実践的な内容であり、署員達は本番さながらに取り組んでいました。



緊急経済対策に関する要望書（8月28日）

町商工会（曾慶一介会長）は「新型コロナウイルス感染症に対する緊急経済対策に関する要望書」を池部町長と川村議長に提出しました。

要望書では、先の迅速な緊急経済対策は大きな効果をもたらしていただいた。しかし、都市部では第2波の様相を呈し未だ終息は見えず、地域経済も本格化になっていない実態であり、町内事業所では大きな不安を抱えている。前段実施した緊急経済対策が、より一層効果的になるよう年末に向け活発な地域消費の確保の観点から、地域通貨としてさらに充実した「応援券」の配付の要請がありました。

この要請を受け、地域経済に於ける影響は未だ大きいものと受け止め、9月定例議会において緊急の経済対策事業の措置をいたしました。



教育委員会通信

小・中・高等学校の新型コロナウイルス感染症対策

- 検温の実施**
児童・生徒は毎日2回検温し、各学校で体調の確認を行っています。
- マスクの配布**
4月・5月・7月・8月 各学校にマスクを配布しました。
- 手指消毒及び校内の消毒の実施**
各学校の玄関前などにアルコール消毒用ポンプ・アルコールディスペンサーを設置し、手指消毒の励行を行っているほか、アルコールによる校内消毒作業を実施しております。
また、石鹸用ポンプ・ソープディスペンサーを設置し、こまめな手洗いの実施、特に給食前には石鹸による手洗いの徹底を行っています。
また、ペーパータオルの設置により、ハンカチ等を使い回ししない対策をしております。
- アクリル板の設置**
各小学校において、児童机にアクリル板を設置し、飛沫防止に努めています。
- フェイスシールドの配布**
児童・生徒にフェイスシールドを配布し、学校行事等にて活用しています。
- マウスシールドの配布**
児童・生徒にマウスシールドを配布し、外国語活動、音楽の授業、学校行事等にて活用しています。
また、富良野市 榊山伏パコム様より寄贈いただいたマウスシールドについても児童・生徒に配布しております。



アルコールディスペンサー



ソープディスペンサー



フェイスシールド・マウスシールド

- スクールバスについて**
手指消毒用のアルコールを設置しているほか、車内のシートにアクリル板を設置し、乗車中の飛沫感染を防止する対策を行っているほか、乗車中はマスクの着用をお願いしております。
- 定期的な換気の実施**
ウイルス対策のため、校内は定期的な換気を行っているほか、扇風機及び冷風機を設置しております。
- オンライン授業に向けた取り組みについて**
新型コロナウイルス感染症などにより、学校が長期休業となった場合等に備え、オンライン授業の準備として各学校にWebカメラ・ヘッドセットを用意したほか、インターネット環境にない家庭にモバイルWi-Fiルーターの貸し出しを行います。
また、パソコン等のない家庭に学校の端末を貸し出す予定となっております。

南富高新聞

発行
南富良野高等学校

勤労体験から学んだこと ～インターンシップ報告会～

9月5日の土曜授業を利用し、8月26日、27日の2日間で2年生が取り組んだインターンシップの報告会を行いました。南富良野町内、富良野市内の企業で受け入れをしていただき、13名がそれぞれの職場で、実際の勤務体験をすることができました。



真剣な面持ちで先輩方の報告に耳を傾けていました。



実際に参加した2年生の報告では、仕事をすることで大切なこととして「コミュニケーションをしっかりとること」を挙げていた生徒がほとんどでした。普段の生活も含め、周りの人々と良好な人間関係を築くことが大切だと改めてわかった体験となったようです。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、実施が危ぶまれていましたが、快く受け入れご指導いただきました各事業所様には、お世話になりました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

シリーズ学校だより(211) 各学校の取り組みを紹介します。南富良野西小学校

雨のカヌー体験

例年は、6月上旬の水が豊かな時期に実施してありましたが、臨時休業期間の影響で、今年度は約一ヶ月遅く7月8日(水)に「カヌー体験」学習を全校児童で実施しました。

上級生と下級生、そして教職員3人1組で初夏のななやま湖上を「カヌー」で進め、艇をコントロールして進めました。慣れきたころには、どんよりした雲から、大粒の雨が降りてきて、全員びしょ濡れとなりました。カヌー体験で眺めるかなやま湖と違った水しぶきが上がる湖面を見ることができ、貴重な体験ができました。自然の驚異を感じました。



「子ども101の家」設置
児童の安全を守り、安心して暮らすことができる地域を目指し、金山駐在所森竹巡査部長様のご協力のもと、今年度、金山地区・下金山地区に計十二ヶ所設置することができました。
そして7月20日(月)には、本校体育館で、児童および子ども101番の家設置を引受けて下さった各施設の皆様にお集まりいただき、実際に児童が不審者に遭遇した時の助けの求め方と子ども101番の家へ児童が駆け込んだ際の対応の仕方について、富良野警察署生活安全課の方にご指導いただきました。
その後、代表児童数名が、森竹巡査部長扮する不審者に遭遇し、のぼりの場所へ逃げて、家の方へ報告する訓練をしました。児童は不審者の特徴を思い出しながら、一生懸命伝えていました。
各施設の皆様も、応対方法を真剣に聞いてくださり、地域で児童の安全を守る体制がまた一段と強固になりました。

令和元年度決算
公
表
1日防災学習
まちの話題・出来事
カメラレポート
南富高新聞
学校だより
子育て支援センター
だより

令和元年度決算
公
表
1日防災学校
復興記念イベント
カメラレポート
教育委員会通信
ほ
の
お

北海道の夏も終わりましたが、コロナの予防対策しながら思い出を作ることができましたか？
これからは、1日1日陽が短くなり、秋の夜長が始まります。ゆっくりと子どもと一緒に食欲の秋、読書の秋、芸術の秋を堪能してください。



☆ぷっこクラブ☆

みんなで「鳥羽農園」でトマトの収穫体験☆甘くて美味しかったね♪



☆ぷっこクラブ☆

保育所と合同の「盆踊り会」があり、かわいい浴衣を着て縁日を楽しみました☆



☆茶話会「ヨガ」☆

日頃のお母さん方のリラックスや運動不足解消に、1時間ゆったりとヨガを楽しみました。



☆0・1歳ぷっこ☆

とても天気の良い日で急遽みんなで水あそび！水にもすっかり慣れて、みんなあそびがダイナミックになってきました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

8月21日に盆踊り会がありました。
子どもたちはとても楽しみにしていて、園庭での盆踊りを保護者の方や友達と踊ったり、ヨーヨー屋さんやポテト屋さん、かき氷屋さんなどの縁日を回って楽しんでいました！



金山保育所

8月22日に盆踊り会を行いました。
子ども達は、ゆかたや甚平を着て元気に盆踊りを踊ったり、ヨーヨーや輪投げなどの縁日を楽しみました。おいしい物もたくさん食べて、お父さんお母さんと一緒に、にぎやかにすごしました。



秋の全道火災予防運動

全国防火統一標語

その火事を防ぐあなたに金メダル

10月15日から31日までの間、秋の全道火災予防運動を実施します。
秋から冬にかけて暖房器具等の使用頻度が増加し、空気が乾燥してくるため火災が発生しやすくなります。南富良野支署では、防火パレード、町内施設の立入検査及び模擬火災訓練などを実施します。

防火パレード

町内を消防車両で巡回し、火災予防を呼びかけます。



施設立入検査

消火器などの消防用設備、避難口等が適切に維持管理されているか調べます。



火災について

令和元年（1月～12月）に全道では、1,888件の火災が発生し、89名の方が亡くなっています。また、全国では、住宅火災による死者は858人になっており、このうち65歳以上の高齢者は627人であり7割を超えています。火の取り扱い、燃焼器具の適切な使用、放火対策を万全にさせていただきますようご協力をお願いします。

住宅用火災警報器を点検しましょう！

住宅用火災警報器は、古くなると本体の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあり、とても危険です。取替の目安は10年となっています。

まずは、ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をしてみましょう。



南富良野支署出動件数（令和2年1月1日～8月31日）

- 救急出動 69件（うちドクターヘリ要請件数 8件）
- 火災出動 5件（うち他市町村応援出動 4件）
- 救助出動 1件

